



今日も、
皆さまの笑顔を
お待ちしております。

あんぜん、あんしん、その先へ。



コロナ禍だからこそ、 地域とともに 「暮らしの未来」へ。

代表取締役社長 岩村 康次



株主の皆さまには、日頃のご支援、ご鞭撻に対し、心よりお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症被害に遭われた方々、ご家族の皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

当社は、経営理念の実現とさらなる事業成長を遂げるため、長期ビジョンである2025年にめざす姿を定め、社会価値・環境価値・経済価値の創出を通して、地域社会とともに持続的な成長の実現に向けて取り組んでいます。

2021年2月期(2020年度)を初年度とする中期経営計画(2020~2022年度)では、「海外における高い利益成長の実現」「国内における安定的成長の実現」「成長

基本理念

お客様第一

経営理念

イオンモールは、地域とともに「暮らしの未来」をつくるLife Design Developerです。

Life Designとは 商業施設の枠組みを越えて、一人ひとりのライフステージを見据えたさまざまな機能拡充を行い、ショッピングだけでなく、人との出逢いや文化育成なども含めた“暮らしの未来”をデザインすること。

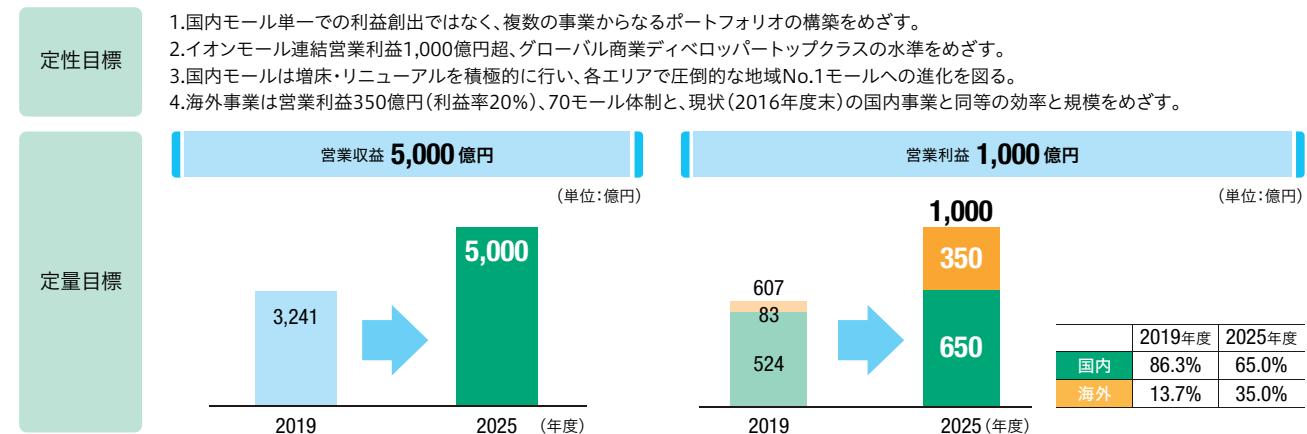
を支えるファイナンスミックスとガバナンス体制構築」「ESG経営の推進」を成長施策として掲げています。

当中間期は、新型コロナウイルス感染症の世界規模での拡大により、国内外のモールにおいて営業時間の短縮や臨時休業を実施しましたが、営業再開後は、お客さま・専門店スタッフを含めたモール従業員の安全を最優先するという大前提のもと、感染拡大防止と安全・安心のための対策を実施しながら、ウィズコロナにおけるお客さまの消費行動の変容に対応した施策を推進し、中間期業績は、収益・利益とも計画を上回りました。

中国では、新型コロナウイルス感染症の中国全土への感染拡大に伴い、1月から2月中旬にかけて全21モール中、最大11モールを臨時休業しましたが、4月1

日には全モールの専門店営業を再開しました。当社モール主導でライブコマースのプラットフォームを立ち上げ、専門店におけるライブコマースの実施や飲食専門店に対するデリバリーキャンペーンの実施、大型平面駐車場を活用した夜市開催など、消費行動の変容や政府による景気刺激策に対応した施策を推し進めています。また、6月にイオンモール武漢金橋(湖北省武漢市)のリニューアル、7月にイオンモール武漢金銀潭(湖北省武漢市)の増床リニューアル、8月からは天津エリア4モールのリニューアルを順次実施するとともに、新規物件の探索・確保を進めています。既存19モールの専門店売上は、営業再開以降、順調に推移し前期並みまで回復しています。

2025年にめざす姿(2018年4月11日公表)





アセアンでは、ベトナムにおいて政府の規制により3月28日から4モールの専門店営業を臨時休業しましたが、4月24日に全モールで営業を再開しました。7月下旬にベトナム中部都市で新型コロナウイルス感染者が確認されたことから8月は一時的に各モールの来店客数、売上は落ち込みましたが、9月に入り専門店売上は前年を上回る水準に回復しています。カンボジアでは、モール営業時間を短縮していましたが、6月に通常の営業時間に戻し、既存2モールの専門店売上は前期並みまで回復しています。インドネシアでは、3月31日より臨時休業していた既存2モールの専門店営業を6月15日

に再開しました。新規モールとしてはベトナム1モール、インドネシア1モールの計2モールのオープンを計画し、新たな出店国として、ミャンマーのヤンゴン郊外(ヤンゴン管区ダゴンセイカントウンシップ)において、2023年度に1号店出店を予定しています。

国内では、4月7日に緊急事態宣言が発令されたことを受け、4月8日から当社が管理・運営するモールの専門店および都市型ショッピングセンターを段階的に臨時休業し、4月18日からは全国165施設全てを休業しました。緊急事態宣言の段階的解除を受け、5月13日より順次営業を再開し、5月28日には全施設の営業を再開しました。新しい生活様式に合致したエンターテインメントの提供を目的とし、全国約70カ所のイオンモール屋外駐車場にて、ドライブインシアターやドライブインパブリックビューイングを開催するほか、ユーザビリティを向上し、よりストレスフリーなショッピング環境を提供することを目的として、イオンモールアプリを全面リニューアルしました。当アプリでは、来店時間のピーク分散やアイドルタイムでの飲食店利用など、お客様の行動変容にあわせたクーポン発行、ポイント還元などのサービスを提供することで、専門店事業のサポートを実施しています。今冬にはイオンモール上尾(埼玉県)を新規オープン、既存モールでは2モールの増床、8モールのリニューアルを計画しています。当中間期においては既存7モールのリニューアル、イオンモール高

崎(群馬県)の増床リニューアルを実施し、専門店売上のトレンドは回復基調で推移しています。

業績は回復基調にありますが、新型コロナウイルス感染症拡大により、世界的規模で社会システムや生活に多大な影響が及び、大きな変革を迫られています。感染拡大によって余儀なくされた休校や在宅勤務によって、EC市場が拡大する一方、生活の「場」や「時間」に対する価値、これまで当たり前であったリアルな価値が増大しています。

当社においては、社会変化への対応を大きく前倒しして従来のビジネスモデルを変革する好機ととらえ、イオングループの制定による防疫対策などの基準「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」に基づくモール館

内の環境改善やモールオペレーションの構築、新常态(ニューノーマル)における新たなコンセプトやサービス機能の提供など、国内外において社会変化に対応したモールづくりに取り組んでまいります。

なお、通期は減収減益の計画ですが中長期計画に変更はなく、中間・期末配当金は前年配当金を据え置き、それぞれ1株当たり20円、年間配当金は1株当たり40円を計画しています。

株主の皆さまにおかれましては、何卒、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

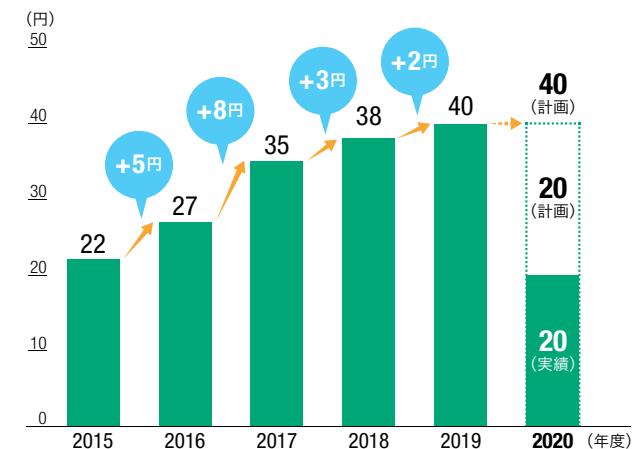
2020年10月

2020年度中間期 連結決算ハイライト

(単位:百万円)

	2020年度 中間期 実績	2020年度 中間期 計画	計画比		2020年度 通期 計画	前期比 %
			増減	%		
営業収益	126,050	125,000	+1,050	+0.8	280,000	▲13.6
営業利益	11,760	8,000	+3,760	+47.0	30,000	▲50.7
経常利益	8,983	4,000	+4,983	+124.6	22,000	▲60.8

配当金推移



ウィズコロナでのオペレーション

防疫対策を一時的な 取り組みとせず 継続的に実行

「イオン新型コロナウイルス防疫プロ
トコル」を制定 お客さまおよび従業
員の健康と生活を守り、地域社会の
「安全・安心」な生活を守ることを目
的に、専門家3名の監修のもとでプロ
トコルを制定。従業員の防疫教育や
お客さまへの周知に活用しています。

AEON

あんぜん、
あんしん、
その先へ

感染症拡大 防止への対応

イオンの防疫の誓い

- イオンは、専門家の科学的根拠に基づく助言と最新の知見により、防疫対策を実行します。
- イオンは、防疫対策を全従業員一斉団結して実行します。
- イオンは、お客さまと一体となって防疫体制を構築します。
- イオンは、デジタルを活用しお客さまのタッチポイントを減らす施策、社会的な距離を確保した施設への変更などに投資を実施します。

<お客さまへのご協力お願い>

入口での手洗いの徹底の 実施をお願いします。	店内ではお客さま間 での距離確保を お願いします。
自分でのマスク着用を お願いします。	接触がすぐれぬ場所 給気口で感染を防ぎたい



飛沫感染防止対策 対面での接客を行うレジなどには予
めアクリル板やビニールカーテンを設置。飛沫感染の防
止を図っています。



検温 従業員の体調管理として
入館時に検温を実施。厳密な体
調管理を行っています。



フードコートにパーテーションを設置 席と席の間に
アクリル板をパーテーションとして設置し、安全に配慮
しながら席数を増やしています。



館内換気強化 実施中!

パワー! 給気ファン

AEON MALL

排気ファン

外気の取込み量を、これまでより増やすことにより、
これまで以上に換気を強化しています。
お客さま出入口を閉じていても十分な換気が保たれています。

AEON MALL

換気強化 館外から取り込む外気の量を従
来よりも増やすことで、換気機能を強化して
います。

今日も、
皆さまの笑顔
をお待ちしています。
あんぜん、あんしん、その先へ。

ハートフル・
サステナブル
心と体、地球の未来
を大切に。

あんぜん、あんしん、その先へ。 イオンモールでは、防疫対策を一時的な取り組みとせず、
継続的に実施すべきと考えて取り組んでいます。防疫を生活の一部とすることで、お客さ
まや従業員の健康、地域社会の「安全・安心」な生活を守ります。



館内消毒 お客さまが
高頻度で接触するエス
カレーターの手すりな
どの部位を中心に、館内
消毒を徹底しています。



混雑度合チェック 来館者数に
応じて混雑度を数値化し、状況により
入場制限を実施します。

SPECIAL
FEATURES

ウィズコロナ時代に適応した 新たな体験・価値をお客さまに提供

2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症拡大を受け、国内外での消費行動は大きく変化しました。イオンモールでは、デジタル活用などによりさらなるお買い物の利便性向上を図る一方で、ウィズコロナに対応した新しい体験・価値の提案にも積極的に取り組んでいます。

Part 1

リアルの強みを活かした取り組み

海外

Nighttime Economy

ナイトタイムエコノミー

政府の呼びかけに応え、
ナイトタイムエコノミーの推進施策として
屋外での集客イベントを開催

近年、中国では、経済の活性化を目的に、政府・自治体がナイトタイムエコノミー（夜間経済）の振興を促しています。イオンモールではこれに応え、各モールの平面駐車場を活用して、夜市や夏祭りなど開放的な屋外でできるイベントを開催。コロナ禍の影響が大きいシネマ、アミューズメント、飲食店などに来店いただき、景気回復を応援しています。



屋外イベント
を開催



国内

Drive-in Theater

ドライブインシアター

新しい生活様式に対応した
エンターテインメントを展開

2020年7月から9月にかけて、3密を避けて車内から鑑賞できる「ドライブインシアター」を全国のイオンモール68カ所で開催。今後も、新しい生活様式に合致したエンターテインメントを提供していきます。

屋外イベント
を開催



国内

Mall de Sports

モールdeスポーツ

おうちでも、モールでも、
気軽に楽しめる“ながら運動”を紹介

2019年7月から「モールdeスポーツ」を全国のイオンモールで実施。ミズノ(株)の健康運動指導士監修のもと作成した「おうちでもモールでも気軽に楽しめる“ながら運動”」リーフレットを配布しました。一部はオンライン上の「おうちdeエンターテインメント」内でも公開し、ウィズコロナでのお客さまの健康的なライフスタイルを支援しています。



「モールdeスポーツ」
リーフレットを配布



AEON MALL
MALL WALKING
イオンモール ウォーキング

Part 2
地域マーケットに対応した取り組み

国内

Mobile App
イオンモールアプリ

全面リニューアルでお客さまの利便性を向上

2020年6月、「イオンモールアプリ」を全面リニューアルしました。自宅からモールまでの経路案内を行う「モールナビ」や、セール情報などを受け取れる「メッセージ」機能をはじめ、エリア別のクーポンやアイドルタイムの利用促進を目的としたポイント還元など、便利な機能を各種追加しています。

クーポン機能
コロナ禍で厳しい飲食専門店へのサポートとして、テイクアウト商品購入時の割引クーポンを発行

モールナビ
自宅からモールまでの最適な経路を案内

メッセージ機能
セールやポイント付与などのお得な情報や、イベント情報などを配信

キャンペーン機能
デジタル抽選会などに参加できる機能でモールへの来店を促進

Part 3
デジタルを活用した取り組み

海外

Live Commerce
ライブコマース

リアルとネットの融合による新たな買い物体験を提供

ライブコマースは、インフルエンサーなどがライブ動画を配信し、視聴者がリアルタイムで質問やコメントをしながら商品を購入できる新しい販売形態です。中国の各モールでは、2020年3月からライブ配信用の中継室を専門店に無料で提供しています。

アプリを通じて手軽にライブ配信が可能

専門店が無料で利用できるライブ中継室



Part 4
地域No.1モール化の推進

海外

Floor Expansion
イオンモール武漢金銀潭 増床

「The Best Life Partner Mall」をコンセプトに増床リニューアルで68店舗を刷新

湖北省武漢市の「イオンモール武漢金銀潭」を2020年7月に増床リニューアルオープン。本棟4階の駐車場を店舗化し、48の人気専門店が集まるレストラン街を新設したほか、既存エリアのゾーニングも見直し、計68店舗を刷新しました。



本棟4階の駐車場をレストラン街にリニューアル!



イオンモール高崎



イオンモール高知

国内

Floor Expansion
イオンモール高崎
イオンモール高知 増床

国内の安定的成長に向けて積極的な増床リニューアルを推進

2020年度も安定成長に向けた新規出店と増床・リニューアルを継続。6月に「イオンモール高崎」、9月に「イオンモール高知」を増床リニューアルしました。



現地コミュニティとともに発展する 持続可能なモールづくりへ



ベトナム

Vietnam

自然環境とも共生するコミュニティモールの構築

2022年度に向けて開業準備を進めているベトナム7号店「イオンモール ホアンマイ(仮称)」では、お客さまにさまざまな体験や感動を提供することはもちろん、現地で社会問題となっている駐車場不足への対応として大規模な駐車場を併設するなど、地域密着型のソリューション提供をめざしています。LOTUS※認証の取得を予定するなど、自然共生にも配慮しています。

※LOTUS:ベトナムグリーンビルディング協会が所管する建物の環境性能評価システム



イオンモール ホアンマイ(仮称)

学校建設支援などの
社会貢献活動も実施



イオンモール
ダゴンセイカン(仮称)



ミャンマー Myanmar

現地社会のさらなる発展に貢献

2023年度の開業を予定しているミャンマー1号店「イオンモール ダゴンセイカン(仮称)」では、培ってきたモール開発のノウハウを活かし、最先端のショッピングゾーンやエンターテインメント空間、コミュニティづくりの場を提供。地域のさらなる発展、経済活性化にも寄与していきます。



カンボジア

Cambodia

社会・環境課題に設計から配慮

カンボジア3号店「イオンモール ミエンチェイ」は、首都プノンペンの副都心として開発が進む“ING CITY”内に2022年度に開業予定です。同店では設計段階から環境負荷の小さい設計や設備の導入、適切な量の駐車スペース確保などに取り組み、現地の社会課題に対応。積極的な現地雇用も行うなど、地域とともに持続的に発展できるモールづくりに取り組んでいます。



イオンモール ミエンチェイ

社会課題解決と環境配慮を目的とするソーシャルボンド(サステナビリティボンド)を発行

当社は2020年9月、当社初となるサステナビリティボンドを発行しました。これまで続けてきたESGへの取り組みをさらに拡充し、持続可能な社会の実現に貢献していくことをめざし、本社債による資金調達を行います。今後もステークホルダーの期待に応え、お客さまの暮らしそのものを創造していく企業としての責任を果たすべく取り組んでいきます。

調達資金の使途

対象事業(新規/リファイナンス)	事業カテゴリー			
	グリーン	ソーシャル		
新型コロナウイルス対策	モールの検温機器導入費用(新規/リファイナンス)	—	社会経済的向上とエンパワーメント	
	出店専門店企業に対する事業継続支援(リファイナンス)	—	社会経済的向上とエンパワーメント/ 中小企業向け資金供給およびマイクロファイナンスによる潜在的効果の活用を含めた雇用創出	
	マスク・消毒液・パーティション等の感染防止のための備品の取得費用(リファイナンス)	—	社会経済的向上とエンパワーメント	
東日本大震災復興支援	イオンモールいわき小名浜の建設(リファイナンス)	—	社会経済的向上とエンパワーメント/ 必要不可欠なサービスへのアクセス	
海外	イオンモール ホアンマイ(ベトナム)の建設(新規)		グリーンビルディング/再生可能エネルギー/ エネルギー効率	—
	イオンモール ミエンチェイ(カンボジア)の建設(新規)		グリーンビルディング/再生可能エネルギー/ エネルギー効率	—
国内	イオンモール上尾の建設(新規)		グリーンビルディング/エネルギー効率	—
	イオン藤井寺ショッピングセンターの建設(リファイナンス)		グリーンビルディング/再生可能エネルギー/ エネルギー効率	—

会社情報

会社概要 (2020年8月31日現在)

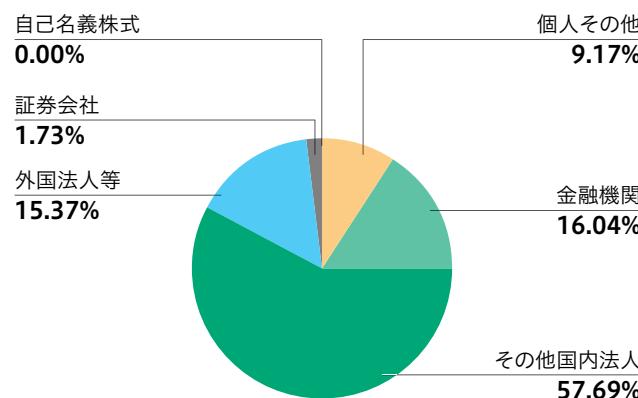
社名	イオンモール株式会社
英文社名	AEON MALL CO., LTD.
設立	1911(明治44)年11月
資本金	423億6千4百万円
本社所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
従業員数	3,576名
店舗数	194店(海外、都市型ショッピングセンター含む)

株式情報

株式の状況 (2020年8月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	227,538,039株
株主数	94,122名

所有者別株式分布状況 (2020年8月31日現在)



取締役・監査役 (2020年8月31日現在)

代表取締役社長	岩村 康次	取締役	伴井 明子
取締役副社長	千葉 清一	取締役	橋本 達也
常務取締役	三嶋 章男	取締役	河端 政夫 ※1※3
常務取締役	藤木 光広	取締役	腰塚 國博 ※1※3
常務取締役	玉井 貢	取締役	山下 泰子 ※1※3
常務取締役	佐藤 久之	監査役	渡部 まさ ※2
取締役相談役	岡田 元也	監査役	村松 高男 ※2※3
取締役	岡本 正彦	監査役	鳥居 江美 ※2※3
取締役	横山 宏	監査役	西松 正人

※1 社外取締役 ※2 社外監査役 ※3 東京証券取引所の定めに基づく独立役員

大株主(上位10名) (2020年8月31日現在)

	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	129,351	56.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,183	4.03
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,317	3.21
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	2,061	0.90
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	2,051	0.90
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	2,047	0.89
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	2,040	0.89
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,993	0.87
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	1,712	0.75
GOVERNMENT OF NORWAY	1,587	0.69

(注) 1. 持株数の千株未満は切り捨てています。
2. 発行済株式総数に対する持株数の割合は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。

株主メモ

決算期

2月末日

基準日

定時株主総会基準日 2月末日

期末配当基準日 2月末日

第2四半期末配当基準日 8月末日

定時株主総会

5月末日までに開催

単元株式数

100株

株主名簿管理人

東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

お問い合わせ先

イオンモール株式会社 管理本部 総務部
〒261-8539 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
電話 043-212-6463

公告方法

ホームページ <https://www.aeonmall.com>

電子公告の方法により行います。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式等に関するマイナンバーお届けのご案内

2016年1月から、社会保障・税・災害対策の行政手続きにおいてマイナンバーの利用が開始されています。株式等の税務関係の手続きでもマイナンバーが必要となりますので、株主さまのマイナンバーについては、お取引の証券会社等へお届けください。

マイナンバーの取扱いについて

マイナンバーの取扱いは、法律により厳格な保護措置が設けられており、利用範囲は社会保障・税・災害対策の行政手続きに限定されています。

マイナンバーの提供について

2016年1月以降、新たに証券会社とお取引をされる株主さまは、マイナンバーを証券会社に提供する必要があります。2015年12月以前より証券会社とお取引をされている株主さまも、マイナンバーの提供が必要です。

未払配当金のお支払い、支払明細の発行

みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

住所変更、単元未満株式の買取請求、口座振替、配当金受取方法の指定等

証券会社に口座をお持ちの株主さま
お取引の証券会社にお問い合わせください。

特別口座の株主さま
(証券会社に口座をお持ちでない株主さま)
みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

株主優待のお知らせ

対象株主さま

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された株主さまについて、実施いたします。実施対象は、1单元(100株)以上の株式を保有されている株主さまです。

保有株式数	ご優待品
100株～499株	3,000円相当のご優待品
500株～999株	5,000円相当のご優待品
1,000株以上	10,000円相当のご優待品

詳細については、2021年6月下旬に送付予定のご優待品選択に関するご案内をご覧ください。

ご優待品

3つのコースから1つを選択していただけます。

- ①「イオンギフトカード」 ②「カタログギフト」
③「カーボンオフセットサービス」※

※このサービスを選択されますと、相当額分の二酸化炭素排出権が一般社団法人「日本カーボンオフセット」(<https://www.co-j.jp>)を通じて、国の償却口座に無償で移転されます。

【ご報告】

2020年2月期の実績では、34名の方にご選択いただき、30トン分の二酸化炭素排出権を取得いたしました。



長期保有株主優待制度

下記、条件1と2の両条件を満たす株主さまに2月末日の「株主名簿」に記載のご所有株式数に応じて、下表「株主ご優待品の内容」の基準の通りイオンギフトカードを進呈します。

条件1 同一株主番号で3年以上継続ご保有 かつ

条件2 2月末日の「株主名簿」で1,000株以上ご所有

※3年以上継続保有の株主さまとは、2月末日および8月末日時点の株主名簿に、同一株主番号で、7回以上連続で記載された株主さまとします。

株主ご優待品の内容

日本全国で展開するイオンモールをはじめ、イオングループ各店でご利用いただけるイオンギフトカードを進呈。

2月末日時点保有株式数	イオンギフトカード金額
1,000株～1,999株	2,000円
2,000株～2,999株	4,000円
3,000株～4,999株	6,000円
5,000株以上	10,000円

贈呈時期：毎年5月中の発送を予定